



NO
WAR



園通信 令和6年4月2日 第1号
キッドワールドセカンドこども園
園長 高木 良司

葉の花から桜へ、身の回りの自然は私たちの目を通して心を躍らせてくれるようです。

新しい年度が始まりました。令和6年度は「和顔愛語(わげんあいご)」に加え、今年度も引き続き「抱っこ」をテーマとして、お子さんの自主性と思いやりを育ててまいります。

さて、この園通信の名前は、「あいご」です。この「あいご」とは、前述したキッドワールドの保育理念「和顔愛語」からとった言葉で、いとしい語り、つまり、子どもに対して愛情をこめて優しく語りかける、といった意味合いがあります。職員一同、園児一人一人に対して愛情をこめて語りかけ、一人一人が今を最も良く生き、それぞれの子どもが輝く存在になるよう育てていきたいと思っております。保護者の皆様へは、安心と満足、そして子育ての喜びを共有できるよう、職員一同教育・保育に励んで参ります。1年間、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



<4月の予定および年間行事予定について>

月	日	曜日	内容
4月	8日	～	身体計測週間(3歳以上児)
	12日	金	進級式、お見知り式
	15日	～	身体計測週間(3歳未満児)
	20日	土	親子お見知り遠足(お弁当日)
	25日	木	誕生会
	30日	火	健康診断

年間の行事予定については、左下の表のとおりです。日程が決まっているものについては、都合により変更することがあります。その場合には、決まり次第速やかにお知らせするようにいたします。

<健康診断について>

毎月、学校医による健康診断(内科健診)をしています。お子さんの心身の発達面でご相談のある方はお知らせください。

<おたより(通信)等の文書の配布について>

令和6年度より、文書の配布はハグノート(hugnote)を用いて電子媒体で配布します。紙媒体での配布希望の方は担任へお伝えください。

<園への連絡について>

当園から、保護者の皆様へ連絡をするときは、園の携帯(090-5476-8600)から連絡をいたします。また、欠席連絡は、ハグノート(hugnote)が便利です。どうぞご利用ください。

<新採用者について>

4月1日付で保育教諭2人を採用しました。

月	日	(曜日)	内容
5月	中旬		歯科検診、聴力検査
6月	29日	土	保育参観(3歳以上児)
7月	5日	金	七夕集会
	8日	月	プール開き
	27日	土	保育参観(3歳未満児)
8月	5～9日		保護者保育体験
9月	6日	金	プール納め
	中旬		視力検査
10月	中旬		歯科検診
	26日	土	運動会(3歳未満児)
11月	2日	土	運動会(3歳以上児) 年長児思い出ツアー
12月	2～6日		保護者保育体験
	20日	金	クリスマス会
	27日	金	年おわり式
1月	6日	月	年はじめ式
	10日	金	かるた大会
	中旬		腎臓検診(尿検査)
	25日	土	生活発表会(3歳未満児)
2月	3日	月	まめまき
	22日	土	生活発表会(3歳以上児)
3月	中旬		おわかれ会
	22日	土	卒園式
	31日	月	おわり(修了)式

キッドワールドこども園の基本理念「和顔愛語」のもと、教育・保育目標を立てています。

1. 基本理念「和顔愛語」…優しい表情とやさしい語りかけでお子さんに関わっていきます。
 2. 年間テーマ……「抱っこ」:園児の情緒の安定を一番に考え、保育教諭がたくさん思いやりの心をもって園児を抱きしめ、園児の思いやりを育てていきます。
 3. 教育・保育目標
 - ① より良い環境の中で、一人一人の子どもが自主性を持ち、思いやりのある人間に成長するように配慮して保育を行う。【優しい子ども】
 - ② 子どもが自ら興味を示し、好奇心を満たすことが出来るように配慮して保育を行う。
【好奇心豊かな子ども】
 - ③ 子どもたち一人一人の発想や意欲を大切に、自ら学ぶことのできる自立した子どもを育てる。
【自分から取り組む子ども】
 - ④ 食への興味を高めることで、楽しく食事ができる子どもを育てる。【食事を楽しめる子ども】
 - ⑤ 自らの健康や安全に対して、関心が持てる子どもを育てる。【元気な子ども】
 - ⑥ 様々な経験を積み重ねていく中で、危険を予測し回避する力が身につく子どもを育てる。
【自分を守ろうとする子ども】
- ※ キッドワールドセカンドこども園では、園生活を過ごす中で①～⑥までの育てたい子ども像を立てています。

さて、令和6年度の取り組みについて保護者の皆様にお伝えいたします。

- (1) きょうだいのような関係がもてる異年齢交流
計画的な異年齢交流の場や散歩などの園外活動を通して、異年齢児との関わりが深まるような関係を築いていけるようにする。また、生活を共に過ごすことで、身の回りのことや食事マナーが自然と身につくようにする。
- (2) 地域に求められるこども園づくり
様々な家庭の就労や暮らしを支えるための0歳児保育の実施、延長保育、産前産後休暇明け保育、特別支援教育・保育の実施、一時預かり保育事業(一般型、幼稚園型)、親子お見知り遠足や保護者保育体験などでの保護者との信頼関係の構築
- (3) 安心して子育てができる街づくり
保護者、保育者、ボランティア、地域との連携で、ともに成長し、支え合える街づくりの推進
学生ボランティアを積極的に受け入れ、次代の子育て世代の育成機関として街づくりに寄与する
- (4) インクルーシヴ保育を目指した教育・保育
障がい児保育を実践する中で、こども一人一人の姿を理解し、多様性を認め、合理的配慮のもと、それぞれの生きる力をはぐくんでいく保育
つばさ学園と連携を深め、併用通園児の支援を高める保育
大分こども療育センターと連携を深め、こども理解に努める
- (5) 保育教諭等の資質の向上
各種委員会の委員長を中心として活動。副委員長に主幹保育教諭を据え、適切な運営を補完する。
 - ・ カリキュラム委員会の設置
 - ・ 安全対策委員会の設置
 - ・ 研修委員会の設置